

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」岡山高島校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個別ブースをパーティションで区切り、適切な広さで活動している。 ・パーティションを動かして調整し、必要なスペースを確保しています。 	
	②	職員の配置数は適切である	○		<ul style="list-style-type: none"> ・指導員 4 名、1 名あたり週 15 コマ程度で支援を行っている。 	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・パーティションでわかりやすく区切り、支援スペースであることが理解しやすくなっている。 ・パーティションで区切って、視覚的にわかりやすくしています。 ・支援ブースはパーティションで区切り、1 つの部屋の様になっている。支援中の声が聞こえやすいため、職員間での情報が共有しやすい。 	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日朝に清掃、消毒を行い、清潔に保つようしている。 ・毎朝掃除を行っています。 ・朝の掃除、支援ごとに消毒をしている。 	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・パターン化された支援ではなく、毎回内容を見直し、各利用者に合ったプログラムを提供している。 	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年 11～12 月に実施している。 	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・評価、改善内容をホームページにて公開している。 ・自己評価を行い、集計結果や改善内容をホームページで公開しています。 	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年の内部監査、及び数年に一度行政の監査により評価を受けている。 	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、各職位や勤続年数に応じた研修が内部で行われている。 ・毎月研修に参加しています。 	

				・週に一度、もしくは職員全員がそろう日に事例検討を行っている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・初回アセスメント、年1回のアセスメント更新及び半年に1回のモニタリングにより、個別支援計画を適切に作成している。 ・必要に応じて事業所内相談を行い、支援計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・全国でアセスメントツールを一元化し、標準化されたもので評価をしている。 ・NCプログラムや遠城寺式発達検査を使用しています。 ・NCプログラムを見て、児の発達段階を確かめながら支援している。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・本人支援を中心に、利用者やそのご家庭の状況に応じて家族支援、地域支援を適切に設定している。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・各職員に随時周知している。 ・支援計画を見てプログラムを作成し、支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		・職員間で個別に話し合ったり、事例検討を行ったりして共有し、立案につなげている。 ・1人だけで考えず、皆の意見を聞いて取り入れるようにしています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・毎回内容を見直すよう心掛けている。 ・同じ内容でも提示の仕方ややり方を変えるようにしています。 ・職員間で支援内容の情報を共有している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		・同年代の利用者を集め、小集団支援を不定期的に行っている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・毎日朝礼を行っている。 ・毎日朝礼で確認しています。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・終業時に次営業日の予定を確認している。 ・翌日の朝礼で、前日の支援の振り返りなどを共有している。	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・記録のデジタル化により、効率的に記録の記入、及び内容の検証を行っている。 ・毎回支援の様子を記録に残しています。 ・朝礼ファイルを作成し、職員間で周知している。 	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・最低6か月に1回、全利用者に対してモニタリングを実施している。 	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・担当指導員や児発管が中心となって出席している。 ・管理者や児発管、担当指導員などの、普段子どもの様子を見ている者が参加しています。 	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所、学校園、相談支援事業所などと連携をとっている。 	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児の受け入れは行っていない。 ・医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等は現在いません。 	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児の受け入れは行っていない。 ・医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等は現在いません。 	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1~2回訪問を行い、情報共有を行っている。 ・園に訪問して、情報共有を行っています。 ・関係機関の支援計画や発達検査結果などをもとに情報共有をしている。 	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様経由で学校と連携し、情報共有を行っている。 	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議などに適宜参加している。 	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに園との交流活動を行ったことはない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの関係で交流自体が難しい場合もあり、現時点で実現は難しいが、機会があれば地域の園との活動も検討していく。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか参加できていないのが現状である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響も考慮しつつ、今後は積極的に参加していく。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の支援後に保護者様へフィードバックを行い、情報共有を行っている。 ・フィードバックで支援での様子をお伝えし、毛や円での様子を聞いています。 	

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		・フィードバックの中で、必要に応じてご家庭でも取り組める支援内容をお伝えしている。	
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・契約時や更新時に随時説明を行っている。 ・管理者が行っています。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・個別支援計画の更新時に毎回ご説明し、同意のサインをいただいている。 ・支援計画を示しながら説明を行い、保護者の同意を得て、サインをいただいています。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・保護者様へのフィードバックや事業所内相談などの中で行っている。 ・フィードバックの時間や事業所内相談で行っています。 ・フィードバック時、あるいは事業所内相談でお話を伺っている。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	・これまでに行ったことはない。	・地域の関係機関による研修や講演会などの案内を玄関前に設置し、情報発信を行っている。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・随時受け入れを行っている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・月2回、ホームページ内の教室紹介ページの中で発信している。 ・LINEとブログで発信しています。 ・事業所ブログを発信している。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・必ず鍵のついたロッカーの中に保管している。 ・個人情報は鍵付きの書庫で保管し、外部へは持ち出していません。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		・相手の状態に合わせた伝え方を意識している。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	・地域住民への招待などは行っていない。	・学校園の訪問、他事業所との連携などを通して、より地域に根差した校舎運営を行っている。
	非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・各マニュアルを作成し、玄関前に掲示している。 ・毎月防災訓練を行っています。他には、研修の機会があります。
④⑫		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・毎月、様々なテーマで避難訓練を行っている。 ・毎月防災訓練を行っています。	

				・月に一度、防災訓練を行っている。	
④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		・アセスメントや保護者様への聞き取りにより確認を行っている。	
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		・食事の提供は行っていない。 ・食べ物を提供していません。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・ヒヤリハット発生時に報告書を作成し、職員に周知している。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・毎月、虐待防止に関する研修を実施している。 ・毎月、虐待事例について話し合いを行ったり、研修に参加したりしています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		・契約時に丁寧に説明を行っている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山高島校

保護者等数（児童数）：16 回収数：10 割合：63%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2	0	1	・もう少し広い方が活動の幅が広がる気がする。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	3	0	1	・子どもが集中しやすい環境を工夫してくださった。 ・各部屋内を見学していないので分からない。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	1	0	1		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10	0	0	0	・希望する課題に向けての必要な支援を考えてくださる。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	2	0	0	・認知面や微細運動、生活に関わることなど様々な活動をしてくれる。 ・毎回違った内容になっている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	2	2		
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	0	0	0		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	5	0	0	・定期的に、子供の様子を見学したい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	0	・家や幼稚園での様子を常々気にかけてもらっている。 ・お迎え時に分かりやすく丁寧に説明してくれてありがたいです。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	3	0	0	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	0	4	3	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	0	0	1	・こちらが希望する支援の形を子供に合わせて取り入れてくれている。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	0	・当日の支援内容の振り返りを丁寧にしてくださる。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1	0	2	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10	0	0	0	
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1	0	1	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	0	2	
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	0	0	・最近特に子供が楽しみにしている。 ・大変楽しみにしており、毎回楽しくのびのびと療育をして頂いています。 ・とても楽しみにしていて、毎日行きたいと言っています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	0	・子供の特性をよく見ようとしてくださっているので満足している。 ・1回でも多く行きたいので、キャ

							ンセル待ちで行けてありがたいです。	
--	--	--	--	--	--	--	-------------------	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。